

## ME02R96 取扱説明書

このたびは、ヤマハメモリー拡張キットME02R96をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。このME02R96を02R96のCPUボードと取り替えることによって、02R96のオートミックスの保存容量が1MBから7MBに増えます。容量が増えることで、さらに02R96を快適にお使いいただけます。



**ME02R96の取り付けは、お買い上げの販売店または02R96取扱説明書の巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。決してお客さま自身で行なわないでください。**

### 安全上のご注意

サービスマンが取り付け作業をする前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しています。いずれもお客様の安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

- \* お読みになった後は、02R96取扱説明書とあわせて、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

記号表示について



記号は、危険、警告または注意を示します。



記号は、禁止行為を示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。



記号は、行為を強制したり指示したりすることを示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。



#### 警告

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



ME02R96の基板部分やコネクタ部に無理な力を加えたり、分解したり改造したりしないでください。  
感電や火災、または故障などの原因になります。



ME02R96を取り付ける前に、必ず取り付ける02R96本体の電源プラグを抜いてください。  
感電の原因になります。



## 注意

この表示内容を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。



作業中は指を挟まないようにご注意ください。



ME02R96 を持つとき、基板裏の電子部品のリード（金属の足）を触らないでください。



ME02R96 を持つとき、前もって他の金属に触れるなどして、静電気が起きないようにご注意ください。



ME02R96 を取り付けると、02R96 本体の設定内容がすべて初期化されます。取り付け作業に入る前に、大切なデータを外部 MIDI 機器などに必ずバックアップしておいてください。



02R96 のデータをバックアップするために、付属のリチウム電池を必ず取り付けてください。

不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

また、データが破損したり、失われたりした場合の補償もいたしかねますので、ご了承ください。

- 使用済みの電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。
- この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて取り付け作業のためのものです。したがって実際の仕様と異なる場合があります。
- この取扱説明書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
- 02R96 本体に付属の Studio Manager インストールガイドにこのソフトウェアのご注意およびご使用条件が記載されています。このソフトウェアをインストールする前に、必ずこのご注意およびご使用条件をお読みください。ディスクの包装を解かれた場合は、このソフトウェアのご使用条件に同意したことになります。
- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

## ● バージョンアップする場合

### システムソフトウェア：

ME02R96 には、システムソフトウェア V1.20 以上がすでにインストールされています。バージョンアップする場合は、バージョンアップデータが V1.20 以上であることを確認してください。V1.20 より前のシステムソフトウェアは、ME02R96 に対応していません。

### Studio Manager:

V1.1.1 より前の Studio Manager は、ME02R96 に対応していません。ご使用の Studio Manager が V1.1.1 より前の場合は、付属の CD-ROM から Studio Manager をインストールしてください。インストールについては、02R96 本体に付属の Studio Manager インストールガイドをご覧ください。

ただし、Macintosh の動作環境は以下のようになります。

#### Macintosh の動作環境

コンピュータ	Macintosh G3/233 MHz 以上、USB 端子搭載
OS	Mac OS 8.6 ~ 9.2.2 (Mac OS X は対応していません)
メモリー	120MB 以上の空きメモリー (仮想メモリーはオフにしてください)
ハードディスク	7MB 以上
ディスプレイ	1024 × 768 ピクセル、256 色以上 1280 × 1024 ピクセル、32000 色推奨
その他	OMS 2.3.3 以上

NOTE: PowerBook をバッテリーでお使いの場合は、「省エネルギー設定」コントロールパネルを開き、「プロセッササイクリング」をオフにしてください。

システムソフトウェアと Studio Manager の最新情報につきましては、以下のヤマハウェブサイトをご覧ください。

ヤマハウェブサイト：<http://proaudio.yamaha.co.jp/>

## ● データのバックアップ



ME02R96 を取り付けると、02R96 本体の設定内容がすべて初期化されます。取り付け作業に入る前に、大切なデータを外部 MIDI 機器などに必ずバックアップしておいてください。

MIDI バルクダンプを使い、MIDI データファイラーなどの外部 MIDI 機器に 02R96 のデータをセーブします。

#### NOTE

Studio Manager を使ってコンピューターにセーブすることもできます。詳しくは、PDF 形式の Studio Manager 取扱説明書をご覧ください。

1. DISPLAY ACCESS [MIDI] キーで BULK DUMP ページを表示します。
2. CATEGORY パラメーターの [ALL] を選択したあと、[TRANSMIT] ボタンを選択してから [ENTER] キーを押します。

## ● 取り付け手順～以下は、ヤマハ指定のサービスエンジニアへの説明です。～

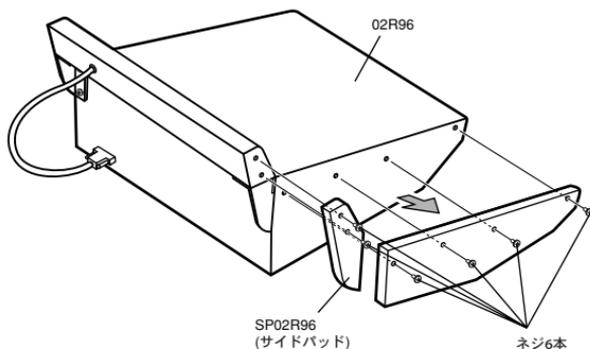


ME02R96 の取り付けは、お買い上げの販売店または 02R96 取扱説明書の巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。決してお客さま自身で行なわないでください。

### コントロールパネルの取り外し

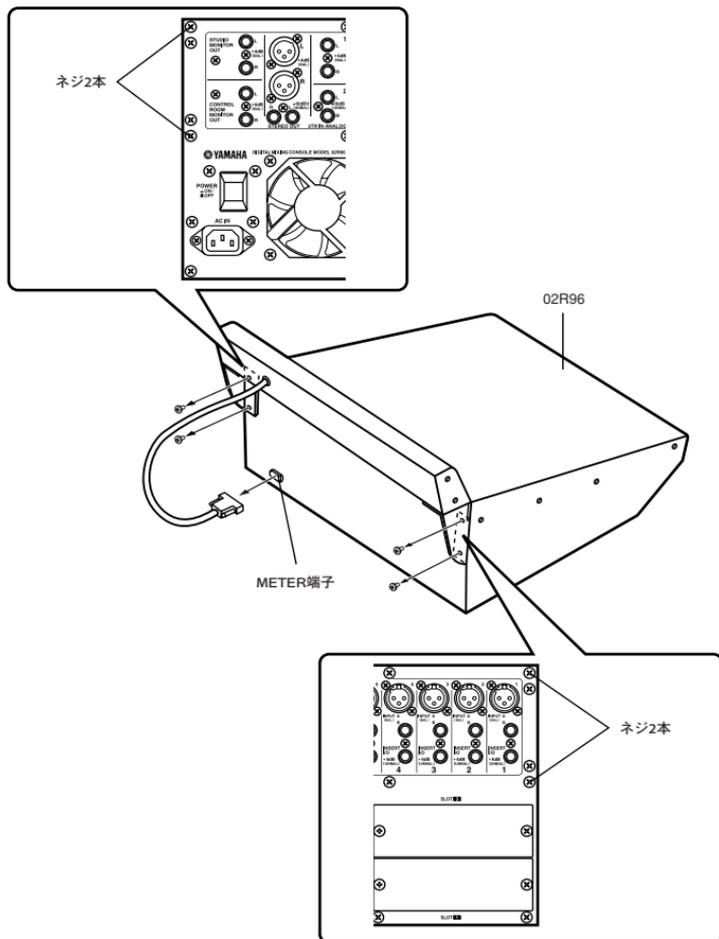
**NOTE** 取り外すネジの種類は、場所によって異なります。ネジの種類と取り付け場所がわかるように保管してください。

1. 02R96 の電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。
2. サイドパッド SP02R96 が取り付けられている場合は、下の図のように左右 6 本ずつ合計 12 本のネジを取り外したあと、SP02R96 を左右とも取り外します。SP02R96 については、02R96 の取扱説明書をご覧ください。

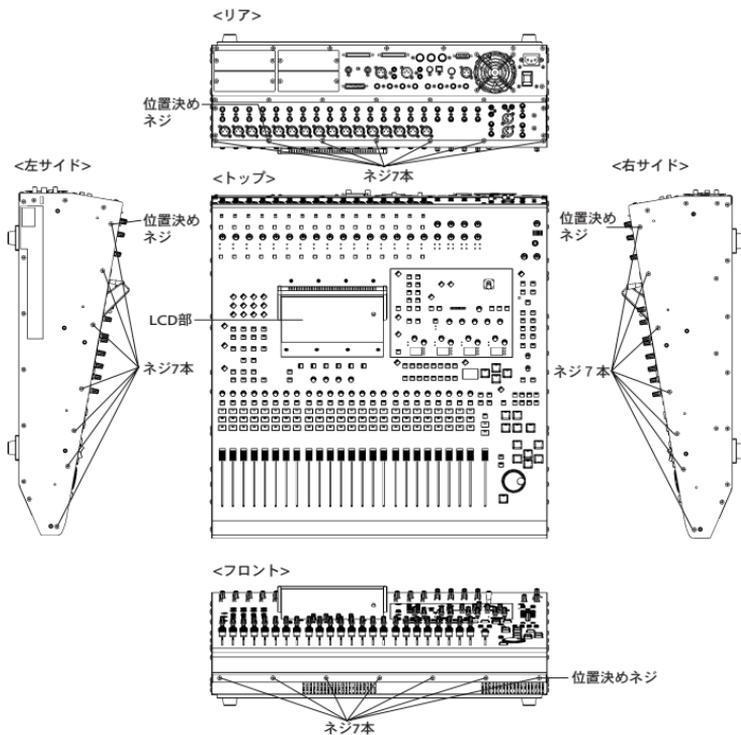


3. ピークメーターブリッジ MB02R96 が取り付けられている場合は、02R96 の METER 端子からピークメーターブリッジのケーブルを外します。次に、下の図のように 4 本のネジを取り外したあと、MB02R96 を取り外します。

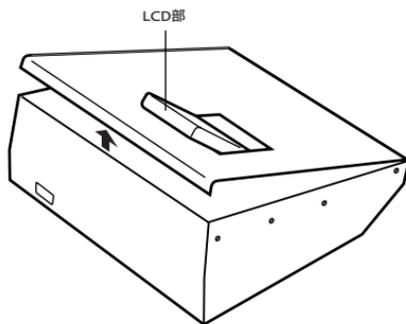
MB02R96 については、02R96 の取扱説明書をご覧ください。



4. 下の図のように、サイド14本、フロント7本、リア7本のネジを外します。  
ただし、前の手順3でMB02R96を取り外した場合は、リアのネジは5本になります。

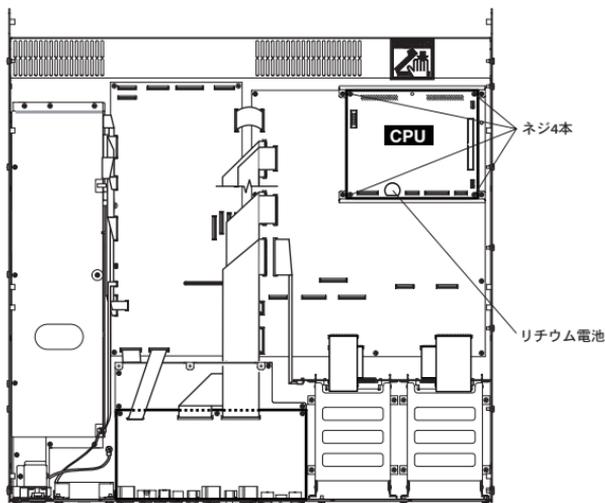


5. LCD部を持ちながら、コントロールパネルのリア側を持ち上げます。



6. コントロールパネルが倒れてこないように固定します。

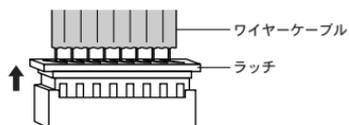
<トップ>



## メモリー拡張キット ME02R96 の取り付け

1. CPUボードに接続されているワイヤーケーブルを取り外します。

ワイヤーケーブルは、2つの白いコネクタに接続されています。白いコネクタのラッチを図のように上げたあと、ワイヤーケーブルを取り外してください。



2. CPUボードの4本のネジを外したあと、CPUボードを取り外します。
3. メモリー拡張キット ME02R96 を取り付けます。

ME02R96の基板下にある黒いコネクタを 02R96側の黒いコネクタに接続したあと、4本のネジで固定してください。

**NOTE** ネジが4本同梱されていますので、CPUボードに取り付けてあったネジを使用すると、ネジは余ります。

4. 取り外したワイヤーケーブルを元どりに接続します。  
白いコネクタのラッチを下げたあと、ワイヤーケーブルの赤い線を基板上の▼に合わせて挿入してください。
5. 付属のリチウム電池を取り付けます。(02R96のデータをバックアップするために必要です。)

## コントロールパネルの取り付け

1. フロント→サイド→リアの順番で取り付けます。また、各パネルを取り付ける際には、位置決めネジ（38 ページ参照）を最初に締めます。



コントロールパネルを取り付ける前に、02R96 本体の中にネジやドライバーなどが残っていないか確認してください。故障の原因になります。

2. ピークメーターブリッジ MB02R96、サイドパッド SP02R96 を、取り外しと逆の手順で取り付けます。

## ● バックアップデータのロード

MIDI バルクダンプを使って、セーブした 02R96 のデータをロードします。

1. 02R96 の電源を入れると、起動画面に「MEMORY EXPANDED」が表示されます。
2. DISPLAY ACCESS[MIDI] キーで BULK DUMP ページを表示します。
3. CATEGORY パラメーターの [ALL] を選択したあと、[REQUEST] ボタンを選択してから [ENTER] キーを押します。

### NOTE

7MB を超えるオートミックスのデータをロードする場合 (ME02R96 を取り付けしていない 02R96 は、1MB)、オートミックスのデータはロードできません。この場合、02R96 本体のディスプレイにメッセージが表示されますが、02R96 に保存されているデータには影響ありません。

## ● 付属品

リチウム電池	1 個
ネジ	4 本
保証書	1 枚
ME02R96 取扱説明書	1 冊
CD-ROM (Studio Manager)	1 枚

ヤマハマニュアルライブラリー  
<http://www2.yamaha.co.jp/manual/japan/>

The document is printed on chlorine free (ECF) paper with soy ink.  
M.D.G., Pro Audio & Digital Musical Instrument Division, Yamaha Corporation  
© 2003 Yamaha Corporation  
WB40260 305CRCR1.2-01A0  
Printed in JAPAN